

新しい住まい、これからのスタイル。

住まいと暮らしの トレンドショーケース

A showcase of the trend
in styles of living

Vol.05

時代のさまざまなニーズを映し出す、
新しい住まいやユニークな居住スタイルに
スポットを当てます。



(写真右)ドアを開けると「ドゥカティ・749R」が出迎える1階ガレージ。自転車も複数台置ける広さ
(写真左)最上階はダイニングキッチン。梯子の上はロフトで、その下にバスとトイレがある

愛車とのミニマムライフを楽しむ ガレージ付き賃貸住宅

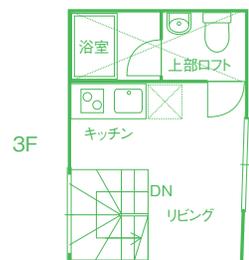
下町風情が親しみを漂わせる武蔵小山に建つ、新感覚の複層長屋。
マルチユースなガレージとシンプルな空間で満喫する愛車を愛でる暮らし。

東京都内最長を誇る商店街「パルム」を始め、いくつもの商店街が賑わう武蔵小山。町工場も多く、下町の風情を漂わせる親しみやすい街だ。そんな武蔵小山の駅から徒歩4分の場所に建つ、メカニカルな外観の集合住宅。細長い路地に面して並ぶ、倉庫のようなスチール製のドアのひとつを開けると、目に飛び込んで来たのは真っ赤なイタリアンバイク。この部屋に暮らすSさん(26歳)の愛車「ドゥカティ・749R」だ。「最初は400ccのドゥカティ・モンスターに乗っていたのですが、よりドゥカティらしい大型車に乗りたくなって。大型免許の取得前に今の愛車に出会って即購入し、3ヶ月後に晴れて大型免許を取得しました。以前の家では屋根のない屋外駐車場に停めていたんですが、風が強い日にカバーが吹き飛び、車体が倒れて大破損してしまっただけです」

Sさんは慌ててガレージ付き物件を探し、出会ったのが現在暮らす「ガレージスペース武蔵小山」だった。「同じ屋根の下で愛車とともに暮らす安心感は格別。気がつくうちよこちよこ磨いていたり、こまめに手入れができるし、毎日帰宅するたびに、思わず眺めてしまいますね(笑)」

1階にマルチに使えるガレージを備え、上階が生活空間という間取りのガレージスペース武蔵小山。Sさんの部屋はトリプレットタイプで、最上階にはロフトも付いている。専有面積は28㎡とコンパクトだが、この部屋に引越すにあたり、ベッドやテーブル、ソファ、本などを思い切って手放しました。必要最低限のものと空間での暮らしはかなり快適です。面積的には以前の家よりより狭くなりましたが、天井が高く開放感があるので苦になりません。トリプレットというのも使い勝手がいいですね。2階はまるごと洋服を置くスペースにしていますが、空間の使い分けがきちんとできるので気に入っています」

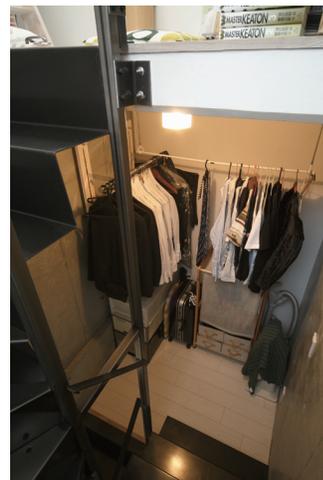
今後は、打放しコンクリートの壁面にあるセバ穴を利用してテレビを壁掛けにしたり、棚を付けたりと、少しずつカスタマイズしていきたいと話す。要るものと要らないもの足し引きを楽しみながら、ライフスタイルを見極めていく。コンセプチュアルな住まいは、住む人を「暮らしの達人」にしてくれるようだ。



物件データ

所在地／東京都品川区小山
床面積／22.85㎡～35.27㎡
設計／イカタ・デザイン・アトリエ
idea1997.net
+清水建築設計店
shimizu-a-workshop.com
「ガレージスペース武蔵小山」へのお問合せ／環境ビジネス
TEL03-3445-0342
www.kankyobs.co.jp

text_Takako Yoshida photograph_Akira Nakamura



at home × **LIVES**
Living & Lifestyle Magazine
このコーナーは、住宅&インテリアマガジン「LIVES」の協力で制作しています。
URL : www.livesjapan.com

1. 備え付けのハンガーパイプとシェルフがある2階部分はクローゼットとして使っている
2. ロフトから3階を見下ろす。コンパクトな空間だが、南北にある窓が開放感を与えてくれる
3. キッチンもコンパクトだが、ガスコンロは2口。Sさんは休日に料理をすることも多いという
4. 1階ガレージにもシェルフを標準装備。可動式で、設置位置や棚の幅の調整も可能だ
5. 路地のようなアプローチに面して倉庫のような扉が並ぶ。照明やサインも工場を意識

